

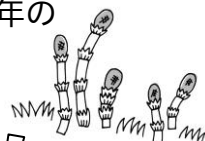
ほほえみ



桑野小学校保健室（平成30年3月5日）

・・・保護者の皆様へ・・・
一年間、学校保健活動へのご理解とご協力ありがとうございました。学校では、1～2月に多かったインフルエンザも、終焉を迎えそうです。特に6年生は卒業式を迎えるこの時期ですので、引き続きお子様の健康管理の徹底をよろしくお願いいたします。

3月に入り、日差しが温かく感じられる日もありますが、まだまだ気温の低い日が続きそうです。そろそろ卒業や進級を迎える時期になりましたが、この一年の生活の様子はいかがでしたか。春休みは自分自身の心と体の健康について振り返り、規則正しい生活を心掛け、体調を万全に整えておきましょう。



新しい生活へ向かってジャンプ！！



卒業を迎える6年生のみなさん、進級を迎える1年～5年生のみなさん、おめでとうございます。時がたつのは早いものですが、1年前を思い出してみると、みなさんの心身の成長にはおどろかされます。進級、進学するみなさんは新しい生活の中で心も体もさらにステップアップし、成長していくことでしょう。そのためには、病気やけがをせず「心も体も元気！」でいることがとても大切です。

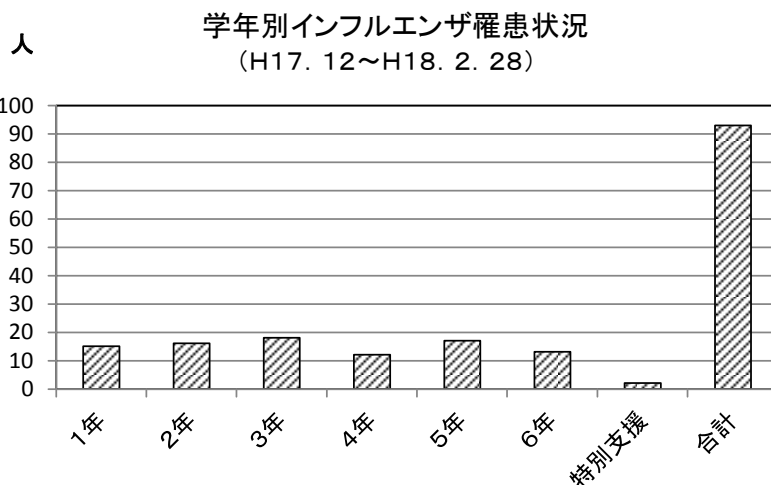
また、「食事・生活リズム・運動・ゲームやスマートフォン等の活用の仕方」等について、自分の生活を振り返り、改善が必要なところは改善して新生活を迎えましょう。

今年度は1月からインフルエンザの流行期に入り、2月末で100人近くが感染しました。A型B型ともに流行が見られました。

桑野小学校の予防啓発活動

- ・ 昼の歯みがき、うがい
(口腔内の衛生およびのどの粘膜の保湿等に効果的)
- ・ 教室内換気
(児童保健委員会による、校内放送での毎日の換気呼びかけ)
- ・ インフルエンザ予防啓発活動
(児童保健委員会による全校集会発表)
- ・ うがい、手洗い、マスク着用の個々の実践

A型：31人
B型：62人



保健室
利用者

延約1700人

今年度もたくさんの児童が保健室を利用しました。

けが人が約900人、病人が約710人
その他で約100人程度

保健室では、健康診断、けが、病気の手当、心のケア、保健指導、楽しいおしゃべり……毎日の児童との触れあいで、感動！緊張！笑い！心配！etc… 養護教諭も日々の学びがたくさんありました。学校保健活動に関し、今年一年間保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

これ、
自分の声？



～声の不思議、音のフシギ～

動画に撮ったり、留守番電話に録音した自分の声が、普段と違うように聞こえる、でも他の人は「同じだ」と言う…そんな経験をしたことはありませんか。実は、私たちが聞く音には、2つの伝達経路があります。

- ①気導音…耳から入り、空気の振動が伝えられて聞こえるもの
- ②骨導音…骨によって振動が伝わって、音として認識するもの

つまり、自分自身が話している声を聞く場合は、「耳から入ってくる」気導音と「骨を伝わってくる」骨導音が合わさって聞こえている状態ですが、録音などをした声を聞く場合は気導音のみになります。そのため、どちらも自分の声なのに、あたかも違うかのように聞こえるのです。

災害共済給付金制度について

学校管理下での「けが」については、日本スポーツ振興センター災害共済給付金制度を利用すると、医療費の給付が受けられます。医療機関に提出する療等の状況」用紙は、お手元に配付されています。用紙が配付されていない場合には、担任までご連絡ください。また、給付金支払い請求には時効があり、「けが」が発生してから2年間です。それ以降は手続きができなくなりますので、お早めに提出をお願いいたします。



―― ―――
歯の歯みがきに使用する歯ブラシの衛生管理を1年間ありがとうございました。歯ブラシの毛先は雑菌が繁殖しやすいため、引き続き管理をお願いします。また、春休みには毛先のチェックを行い、適宜交換をお願いします。